

Halu の自然塾 指導計画書

概要

1年間を通して、Halu 農法を理解し、新しい農地でも自ら Halu 農法を実践する技術を身に着けることを目的とします。毎年 2 月の立春をスタートとしていますが、自然塾はいつでも始められます。

農業技術研究所歩屋 代表 横内 猛

管理作業	
耕し方	スコップ、鍬、耕運機を使って土を耕す。
道具の使い方	包丁(収穫)、鎌(草刈り)、レーキ(畝の整形)
草刈りの仕方	鎌の使い方
道具の手入れ	刃物類(鎌や包丁)の研ぎ方

栽培と収穫作業	
種まき	季節の野菜の種を播く(深さ、間隔、水やりなど)
育苗	ポットを使った苗づくりの仕方。水やり。
定植(ていしょく)	苗の植え方。とくに、購入した苗の植え方。
仕立て	乾燥防止のためのマルチ張り、支柱立てなど。
収穫	見極めが難しい野菜類(スイカなど)の収穫のコツなど。
自家採種	次回以降も育てたい野菜の種採りの仕方。

月別指導計画(一斉指導の項目)		
2月	管理(耕し方)	スコップ、鍬、耕運機の使い方を学びます。
3月	種まき、苗づくり	春野菜(小松菜、カブなど)の種まきのほか、夏野菜(スイカ、カボチャなど)の苗づくりを学びます。
	マルチの張り方	乾燥、雑草防除を目的とするマルチの活用方法を学びます。ビニールマルチと草マルチ。
4月	管理(草刈り)	鎌を使った草刈りの仕方を学びます。
	管理(鎌の研ぎ方)	鎌や包丁の研ぎ方を学びます。
5月	苗の定植と水やり	夏野菜の苗を植えます。自分で育てた苗、購入した苗。
6月	支柱の立て方	つる性の野菜(トマトやキュウリなど)支柱の立て方を学びます。
7月	収穫	スイカ、カボチャなどの収穫のタイミングを学びます。
8月	管理(草刈り)	夏草の管理について学びます。(無理に除草しない)
9月	秋冬野菜、春野菜の準備	大根など秋冬野菜、にんにくなど翌年春の野菜を植え付けます。
11月	冬仕立て	防寒のための不織布の張り方を学びます。
その他	研究クラブ活動	野菜の量産や自家採種など一連の農作業を学びます。

【一斉指導の告知】

各会員向けのスケジュールの告知については、LINE グループにて行います。原則として毎月第一日曜に行います。

【個別指導】

毎月1～2回は、オーナーズクラブの会員の皆さんの質問に答え、技術指導する時間を設けて対応いたします。原則として、土日の2～3時間を想定しています。真夏の場合は、早朝か夕方になりますが、どの時間帯を設ければよいかは、その時の気象を勘案して事前に告知いたします。平時など農園で作業中でも、随時質疑応答に対応します。

【各月ごとに種まきするめばしい野菜類】

3月 アブラナ科野菜:小松菜、水菜、カブ、大根など

夏野菜苗づくり:スイカ、カボチャ

4月 アブラナ科野菜:小松菜、水菜、カブ、大根など

キク科野菜:レタス

ヒユ科野菜:ほうれん草、ビーツ

セリ科野菜:ニンジン、パクチー、パセリなど

夏野菜苗づくり:スイカ、カボチャ、キュウリ、ナス、トマト、ピーマン、唐辛子、トウモロコシなど。

5月 種、苗なんでも OK

6月 豆類(大豆、金時、ささげ、小豆など)

7月 ニンジン、大豆

8月 ニンジン、大根、小松菜

9月 アブラナ科野菜、ヒユ科野菜、キク科野菜、ニンニク

10月 ニンニク、そら豆、えんどう豆

11月 そら豆、えんどう豆

※ここ数年、天候が目まぐるしく変化しています。指導内容も気候に応じて変更いたします。

以上